

令和6年度

元気いっぱい 花いっぱい、
笑顔あふれる みんなの宮前小学校

所沢市立宮前小学校



けやき

自立する子

《学校教育目標》

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

第7号 令和6年9月26日

実りの秋へ トライ&チャレンジ!

校長 五十嵐 和彦

連日の猛暑も一段落し、いよいよ「実りの秋」を迎えます。「学問の秋」「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」…。一人一人が「実りの秋」となることを願っています。トライ&チャレンジ、まずは、試してみる、やってみることが大切だと思います。

今年の運動会は子供たちを暑さから守るために10月19日(土)に計画しました。徒競走、集団演技、集団競技等に全力で取り組めるよう、準備を進めてまいります。よろしくお願いいたします。

読書の秋



芸術の秋



10月のお話朝会から

子供を愛する心



先日の新聞記事に、お弁当のエピソードが掲載されてきました。中学生の

A君は林業に従事しているお父さんとともに、毎日お弁当をもって登校していました。ある日、A君はお父さんの弁当箱を間違えて持って行ってしまいました。お昼になって気づいたA君は「お父さんは力仕事をしているから、ご飯も山盛りでおかずも豪華なのだろう」と思ってふた



を開けてみると、お父さんの弁当箱にはA君よりもご飯は少量で、おかずには味噌と梅干が入っているだけでした。夕食時、A君がお父さんに謝ろうとすると、お父さんは「あれだけだとお腹がすいただろう」と言って、自分の茶碗のご飯をA君に分けてあげたそうです。A君はその晩眠れず「この先、親に心配をかけちゃいけない」と心に誓ったそうです。お話をもう一つ。私が5年生を担当していた時、道徳で「卵焼き」というお話の授業をしました。今から70年ほど前、卵が今に比べて簡単に手に入らなかった時代のことです。主人公の由紀は遠足にもっていくお弁当にどうしても「卵焼き」が食べたいと両親にお願いします。しかし、由紀の家には卵がなく、卵焼きは作れないと言われてしまいます。次の日、遠足でお弁当を開くとそこには卵焼きが入っていました。家に帰って母親に尋ねると、由紀のために父親が卵を他の家に貰いに行き、母親が卵焼きを作ってくれたことを知ります。時がたち、小学校の教員になった由紀は、遠足で子供たちがお弁当を食べている姿を見ると、あの時の卵焼きのことを思い出すのでした。

どちらも心温まるお話です。子供たちは保護者をはじめたくさんの方々からの愛情に支えられ日々成長しています。

9月の活動から



8/30 2学期初日は雨



8/30 2学期始業式



9/2 暑さに負けず校庭で遊ぶ



9/2 虫とり



9/3 エミテラスカレー



9/11 児童朝会

10月の生活目標
みんなで協力しよう!



9/19 スーパー見学(3年)



9/19 バケツ稲

宮前小の花はボランティアさんに支えられています。

宮前小学校には、一年中きれいな花に囲まれています。花壇の花は「フラワーボランティア」の皆さんが手入れをしてくださっています。職員玄関の生け花は「伝統文化いけばな子供教室」の方々がいけてくださっています。きれいなお花をありがとうございます。



お知らせ

4月より欠員となっていた「心のふれあい相談員」さんが着任しました。本校の勤務日は、毎週木・金曜日です。子供たちの悩み事の相談とともに、保護者の皆様の相談も受け付けています。お子様のことで相談がある場合は、宮前小学校 飯島(教頭)までご連絡ください。

